



リニューアル版 ラップニュース

VOL.215

2021.2.1

発行：ラップ東京株式会社
<https://www.raptokyo.co.jp/>
(無断転載厳禁)

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「画面越しでもできること」

コロナ禍のいま、「非対面」が主流となりつつあります。テレワーク、社外、社内を問わず打ち合わせや会議もオンラインで行うことが多くなりました。人との接触を避けることができ、感染防止になりますので、今の状況を考えれば当たり前の流れです。

オンラインではできない仕事もたくさんありますが、こんな流れに「ちよつとウチの会社、時代遅れかなあ。」と思われる方もいるかもしれません。私自身も「オンラインに慣れた」とは言えない状況です。オンラインソフトの種類やパソコンにより機能も異なるので、会議の始まり時に、音が聞こえない、先方にこちらの映像が映らないなど、何かしらのトラブルがあります。

さて、先日、立て続けに新規のお客様からホームページを作ったのはいいけれど更新できなくて困っている、というお問合せをいただきました。担当者が退社してしまった、制作会社がなくなってしまうそうです。様々な情報を確認しようとしても、どうしても、専門的な用語が多くなってしまい上手くいきません。何とかお役に立ちたいと思っていますが、時代が時代だけに「すぐ行きます」といいものか迷い、オンラインでお話を聞こうと思いましたが。しかし、お客様側では、やったことがないので不安だし、どのような情報を伝えたらいいのかわからないとのこと。そこで、感染対策を行い、従来通り、訪問して要望をお聞きすることにしました。

一度でも直接会った人とするオンラインは、かなり

雰囲気異なります。特に既存のお客様は共通のテーマがあるので、オンラインでも打ち合わせをかなり進めることができます。先ほどのお客様も直接お打合せができれば、次はオンラインでも問題ないかと思えます。環境を整えば、の話ですが、このような取り組みに自治体や国から補助金なども用意されているようなので、検討してみてもいいでしょうか。

ここ数年、この時期は専門学校の非常勤講師として1週間ほど授業を行っています。例年は専門学校の教壇から学生に講義を行うスタイルでしたが、今年は、もちろんオンライン授業です。教室全体をカメラで写し、学生の様子は見えるとか、現場にいる先生がフォローしてくれることなど概略を伺いました。昨年と同じように、習得するテーマをもとに講義を進めます。学生にもその作業をやってもらわなければならないのですが、「あれ？ここ、みんな分かっていないかな？」といった空気を感じるときは、立ち止まって学生のところに行き、パソコンの画面を確認していましたが、今回はそうはいきません。初のオンライン授業、リアル授業と変わりなく学生が理解できるように準備、シミュレーションをして、一生懸命やりたいと思っています。段取り八分、仕事は二分。オンラインでもそうでなくてもやるべきことは変わりません。

ご案内

誰でも簡単にホームページを更新できます



簡単更新くんは、御社のご要望・用途にあわせてシンプルに作成します。

だから、使わない機能は当初からありません。誰でも迷わず簡単に更新できます。

【この件に関する問い合わせ】

ラップ東京株式会社

(担当：田島)

TEL: 042-349-3535

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

